

# すきな ことや とくいな ことを つたえよう

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の じぶん すきな ことや とくいな ことを みんなの前で 話すことになりました。

## 【まいさんの メモ】

すきな ことや とくいな こと

サンドイッチを 作ること



わけ

- 1 遠足で えんそく お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。
- 2 作りかたを おしえて もらって 自分で じぶん 作れるようになった。
- 3 妹の いもうと たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。

## 【スピーチ】

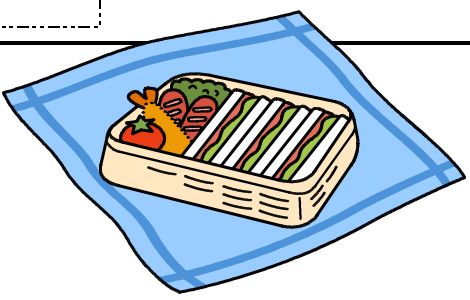
わたしは、サンドイッチを 作ることが 大すき です。  
すきな わけは、三つ あります。

一つめは、遠足えんそくのときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

ア おし、お母さんに 作りかたを 教えて もらって  
自分で 作れるように なったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませ  
んか。



①まいさんの スピーチの ア に入る ことばを 書きましょう。



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましょう。

- ( ) うんどう会<sup>かい</sup>に 作<sup>つく</sup>たら、家<sup>か</sup>ぞくが 「おいしい。」と 言って くれたからです。
- ( ) お母<sup>おはは</sup>さんのお手<sup>て</sup>つだいを したら よろこんで くれたからです。
- ( ) 妹<sup>いもうと</sup>の たんじょう日に 作<sup>つく</sup>たら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましょう。

「わたしも、まいさんの 作<sup>つく</sup>たものを 食<sup>く</sup>べて みたく なりました。」

「休<sup>やす</sup>み時間<sup>じかん</sup>に いっしょに なわとびを しませんか。」

「まいさんが 作<sup>つく</sup>た サンドイッチの なかみは なんですか。」

「こんど ぼくにも 作<sup>つく</sup>りかたを 教<sup>おし</sup>えてください。」

④話したり 聞いたり するときに 気をつけることは 何ですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

### 話すとき

- ( ) わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- ( ) わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- ( ) 声の 大きさを、話す はやさに 気をつけて 話す。
- ( ) はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- ( ) みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。



### 聞くとき

- ( ) 友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- ( ) わからないことが あっても しつもん しない。
- ( ) わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- ( ) 話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら しずかに 聞く。
- ( ) あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。



# すきなことやとくいなことをつたえよう(こたえ)

年 組 なまえ

◎まいさんの クラスでは、自分の<sup>じぶん</sup>すきなことやとくいなことをみんなの前で 話すことになりました。

## 【まいさんの メモ】

すきなことや とくいな こと

サンドイッチを 作ること



わけ

<sup>えんそく</sup>

1 遠足で お母さんの 作って くれた サンドイッチが おいしかった。

2 作りかたを おしえて もらって 自分で 作れるようになった。

3 妹の<sup>いもうと</sup> たんじょう日に 作ったら 「おいしい」と よろこんで くれた。

## 【スピーチ】

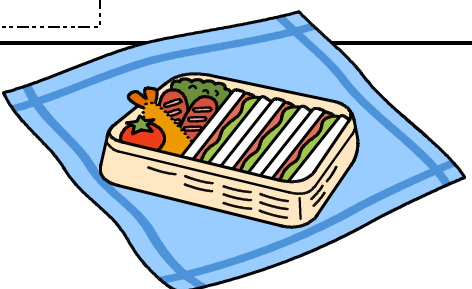
わたしは、サンドイッチを 作ることが 大すき です。  
すきな わけは、 三つ あります。

一つめは、遠足<sup>えんそく</sup>のときに お母さんが 作って くれた サンドイッチが とても おいしかった からです。

ア<sup>じぶん</sup>、お母さんに 作りかたを 教えて もらって  
自分で 作れるようになったからです。

三つめは、

みなさんも おいしい サンドイッチを 作って みませ  
んか。



①まいさんの スピーチの ア に入る ことばを 書きましょう。



②スピーチの 「三つめは、」の あとに つづく 「わけ」を 次から えらびましょう。

(    ) うんどう会<sup>かい</sup>に 作<sup>つく</sup>ったら、家<sup>か</sup>ぞくが 「おいしい」と 言<sup>い</sup>って くれたからです。

(    ) お母<sup>お</sup>さんの お手<sup>て</sup>つだいを したら よろこんで くれたからです。

(    ) 妹<sup>いもうと</sup>の たんじよう日に 作<sup>つく</sup>たら 「おいしい」と よろこんで くれたからです。

③まいさんの スピーチを 聞いて 友<sup>とも</sup>だちが しつもんしたり かんそうをつたえたり しています。よいものを えらんで、○をつけましょう。

○

「わたしも、まいさんの 作<sup>つく</sup>たものを 食<sup>く</sup>べて みたく なりました。」

「休<sup>やす</sup>み時間<sup>じかん</sup>に いっしょに なわとびを しませんか。」

○

「まいさんが 作<sup>つく</sup>た サンドイッチの なかみは なんですか。」

○

「こんど ぼくにも 作<sup>つく</sup>りかたを 教<sup>おし</sup>えてください。」

④話したり 聞いたり するとき 気をつけることは 何ですか。正しいものを えらんで ○を つけましょう。

話すとき



- (○) ( )わけを あらわす ことばを つかって 話す。
- ( ) ( )わけは 言わないで 言いたいこと だけ 話す。
- (○) ( )声の 大きさを、話す はやさに 気をつけて 話す。
- ( ) ( )はずかしいので、みんなの 方を 見ないで 話す。
- (○) ( )みんなの 方を 見ながら よい しせいで はっきりと 話す。

聞くとき

- (○) ( )友だちの 言いたいことは 何か、ちゅういして 聞く。
- ( ) ( )わからないことが あっても しつもん しない。
- (○) ( )わけも よく 聞いて、しつもんしたり、かんそうを つたえたり する。
- (○) ( )話す人の 方を よく見て わかったことには うなずきながら し ずかに 聞く。
- ( ) ( )あいてが 話している とちゅうでも わからないときは しつもん する。

